

事業所名： グループホーム日乃出

作成日： 平成 24年 4月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	利用者のほぼ全員の排泄介助が必要になり、以前は毎日午前中に行っていた口腔体操等のレクリエーション時間がゆっくりと取れなくなった	排泄介助の時間を使い、口腔体操等を行った時と同じ効果をねらう	排泄介助の歩行時間等を利用し、機能訓練や歌等楽しめる工夫を行う。ぼんやりする時間を減らす事で認知症の防止にも役立つ	12ヶ月
2	48	認知度の差による誤解から人間関係が悪化し、穏やかな日常が送れない。会話を楽しめず、発語が減りつつある	親しい人間関係を維持して、会話を楽しんでもらう	表情を見て、話を理解していなかったり誤解しているような時は、わかりやすい言葉で伝え直す。声が小さかったり早口の方には、ゆっくりと大きな声で話してもらうように声掛けする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。